



## わっしょい!! わっしょい!! 「子ども神輿」

20日、秋山の稲荷神社の秋季例大祭が行われました。今年は、宝くじの助成金を活用して「子ども神輿」が作られ、子どもたちが担いだり、引いたりしながら各地区にお披露目に行きました。子どもたちは新しい法被・はちまきを身につけ、かけ声をかけ、笛を鳴らし・・・昔ながらの秋祭りの風景がそこにありました。

しかしながらなんと言っても、特筆すべきは「地域のまとまり・地域の温かさ」ではないでしょうか。子どもたちに地区のいろいろな人が声をかけ、世話をし、子どもたちにお菓子を渡し・・・「子どもは地域の宝」であることが本当によくわかる時間でした。



福田に住む人からすれば当たり前のことかも知れませんが、地区のまとまりが消失しかけているところに住む私などからすれば、福田の素晴らしさをあらためて実感しました。このまとまり・温かさがいつまでも続きますように。

## 食育の推進～食べることは生きること～

本校では、学級活動の時間を使って、各学年で「食育」の授業を行っています。川俣南小学校所属の栄養教諭の先生の協力を得ながら、正しい食生活について学んでいます。バランスのとれた食生活、栄養素の役割、マナー、おやつとり方・・・「食」に関することは正に生活そのものです。どうぞご家庭においても、食事の時間の話題に取り上げてみてください。



学習発表会に向けて最後の追い込みががんばっています。乞うご期待!!

保護者・地域の皆さんの声 お待ちしております。

..... 切り取り線 .....